

## アトラクション 「二人羽織」



金 亮希さん・福田 美香会員 VS  
グエンティガンさん・島村 まり子会員



藤嶋 剛史会長・横溝 一樹幹事 VS  
小林 又次郎 会長エレクト・岡部 勉 幹事エレクト



グエントウイリンさん・若盛 圭恵様 VS  
金正録さん・一色 泉様



## お客様ご挨拶

名誉会員  
さいたま市 市長  
清水 勇人様



## 中締め

副会長 染谷 義一



皆様、こんばんは。

はじめに、去る1月1日に発生した能登半島地震において、尊い命が失われ、大変な苦しみが続いている被災地の皆様に、深い哀悼の意を表しますとともに、心からお見舞いを申し上げます。本市では、地震発生翌日に新潟市へ水道局職員を派遣するとともに、国や他の自治体と連携し、1月6日から職員を動員し本格的な被災地への支援を実施しております。

被災地の一刻も早い復旧復興をお祈り申し上げますとともに、本市としてもできうる限りの支援をしてみたいと考えております。

さて、本日は「大宮西ロータリークラブ新年初例会」の開催、誠にありがとうございます。藤嶋剛史会長、横溝一樹幹事をはじめ、大宮西ロータリークラブの皆様におかれましては、日頃より、奉仕の活動を通じて、地域社会の発展にご尽力いただくとともに、市政各般にわたって、多大なるご支援、ご協力を賜わり、深く敬意と感謝を申し上げます。

昨年、本市は政令指定都市に移行して20周年を迎えました。人口は134万人を突破し、14歳までの子どもの転入超過数は8年連続で全国第1位となるなど、有数の大都市として成長・発展を続けています。

最新の市民意識調査では、「住みやすい」「住み続けたい」という方の割合が85%を超え、「住みたい街」「幸福度」などの民間によるランキング調査でも上位定着の高評価が続いているのみならず、SDGsやDXに先進的に取り組む都市として首位を獲得することができました。また、昨年末には映画「翔んで埼玉」続編の大ヒットにより、名実ともに全国随一の注目度を誇る都市となりました。

本市が住むことを誇りに思える都市として、また、政令指定都市として今日の実現に至りましたのも、ひとえに、市民の皆様への市政へのご理解ご協力の賜物に他なりません。共に歩み、汗をかき、地域社会の発展に日々ご尽力をいただいておりますことに、改めて感謝申し上げます。

迎えた新年は、コロナ禍からの回復をさらに推し進めながら、新時代に向けて力強く歩みを進める年です。長引く物価高騰への対応、DXの一層の推進、脱炭素社会の実現に向けた取組などを進めてまいります。

そして、少子高齢化はもとより、自然災害、環境問題への対応、そして貧困、教育、医療といった社会的課題に向き合い、多様性を認め、すべての人が支え合いながらともに生活できるインクルーシブな社会を構築してまいります。脱炭素などの地球規模の課題と人口減少・少子高齢化などの地域社会に到来する課題を一つずつ乗り越え、総合振興計画で掲げた本市の将来都市像「上質な生活都市」「東日本の中枢都市」を実現し、誰もが住んでいることを誇りに思えるさいたま市を実現していくためには、皆様の協力が不可欠です。

どうか今年も、皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、今年は辰年、竜をモチーフにした本市のPRキャラクター「つなが竜ヌウ」の年です。「つなが竜」には、本市の魅力を伝え、人々のつながりを深める役割を担うという意味が込められています。ヌウ年となる令和6年、本市の魅力をこれまで以上に発信していくとともに、市民や事業者の皆様との絆を深め、一丸となって本市のこれからのさらなる成長を形作っていきたく思います。

迎えた新年が、皆様にとって、天高く昇り飛躍する竜のごとく、ご健勝にて活躍され、幸多い一年となることを心から祈念し、私のあいさつとさせていただきます。